

マレーシアにおける「女性器切除」 Female Genital Cutting in Malaysia

「女性器切除」とは、性器の切除を含む、女性性器に対して行われる多様な身体加工のことを指します。この慣習は1995年の北京女性会議をきっかけとして世界に広く知られるようになり、女性に対する差別的行為であるとして廃絶の対象とされてきました。

これまで「女性器切除」はアフリカで広く行われてきたことから、アフリカの問題として議論されてきました。しかしマレーシアにおいても「女性器切除」とよばれるような実践が、マレー系女性を中心にして広くなされています。このワークショップでは、マレーシアにおける「女性器切除」の研究を行ってきたAbdul Rashid教授（アイルランド王立外科医学院）と井口由布教授（立命館アジア太平洋大学）に、マレーシア北部農村における「女性器切除」の実態に関する共同研究の成果を報告してもらいます。またアフリカにおける実施状況や廃絶運動との比較を通して、私たちがこの問題にどのように取り組むべきなのかを議論していきたいと思えます。

報告者 Abdul Rashid
(アイルランド王立外科医学院
マレーシアキャンパス, RCSI&UCD) 通訳あり

井口 由布
(立命館アジア太平洋大学)

討論者 戸田真紀子 (京都女子大学)
宮脇 幸生 (大阪府立大学)



日時：2018年10月29日（月） 午後5時30分～午後8時30分
(午後5時15分より受付開始)

会場：I-site なんば A1/A2 セミナー室



■大阪府立大学 I-site なんば

住所：大阪市浪速区敷津東2丁目1-41

南海なんば第1ビル 2F, 3F

電話：I-site なんば2F事務室 06-7656-0441

■I-site なんばまでのアクセス

- ①地下鉄御堂筋線・四つ橋線【大国町駅（①番出口）】下車
東へ約450m、徒歩約7分
- ②地下鉄堺筋線【恵美須町駅（①-B出口）】下車
西へ約450m、徒歩約7分
- ③南海電鉄高野線【今宮戎駅】下車
北へ420m、徒歩約6分
- ④南海電鉄【なんば駅（中央出口）】下車
南へ約800m、徒歩約12分
- ⑤地下鉄御堂筋線【なんば駅（5号出口）】下車
南へ約1,000m、徒歩約15分

主催 大阪府立大学女性学研究センター

科研費挑戦的研究（萌芽）「女性性器切除」廃絶の学際的研究－「ゼロ・トレランス」から「順応的ガバナンス」へ

連絡先 大阪府立大学人間社会システム科学研究科 宮脇幸生 yukio@hs.osakafu-u.ac.jp